第 102 期

中間事業報告書

2023年度

2023年4月1日▶2023年9月30日

のアサガミ株式会社

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社第102期上半期(2023年4月1日から2023年9月30日まで)の中間事業報告書をお届けするにあたり一言ご挨拶申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、経済活動の正常化や訪日外国人数の増加等により、経済回復への動きが見られました。一方で物価は高水準を維持し、為替や金融政策、海外経済の動向を注視する必要があり、依然として先行きが不透明な状況となっております。

物流業界では、高水準の燃料価格がさらに上昇し、ドライバーの有効求 人倍率が増加する等、厳しい経営環境が続いております。不動産業界では、 首都圏の大型物流施設の空室率が高い水準で横ばいとなり、賃料が手頃な 内陸エリアで竣工があったことにより、賃料は下がりました。印刷業界の 婚礼分野では、結婚式場業の取扱件数が減少しており、新聞分野につい ても、発行部数の減少傾向が継続する等、依然として厳しい状況が続いて おります。

このような経営環境に対応すべく、当社グループは、原点である経営理念の「顧客に対する最高のサービス」、「適正利潤の追求」、「真に働きがいのある会社」に立ち返り、取り組みを行ってまいりました。

この結果、当中間期における売上高は16,256百万円(前年同期比3.6%減)、営業損失は8百万円(前年同期は営業損失47百万円)、経常利益は41百万円(前年同期比40.6%減)、親会社株主に帰属する中間純損失は422百万円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失328百万円)となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。

①物流事業

当事業のうち、倉庫部門につきましては、売上高は922百万円(前年同期比0.9%減)となりました。これは主に、取扱量の減少によるものであります。港湾フォワーディング部門につきましては、売上高は3.370百万円(前年同期比3.8%減)となりました。これは主に、輸入鋼材および輸出貨物等の取扱量の増加があるも、航空貨物輸送に係る高騰していた航空運賃相場の下落等によるものであります。運輸部門につきましては、売上高は6.231百万円(前年同期比3.3%減)となりました。これは主に、建設機械の輸送量の増加等があった一方、スポット案件や鋼材関連等の輸送取扱量が減少したことによるものであります。3 PL(サードパーティーロジスティクス)部門につきましては、物流センターの取扱量が減少し、売上高は394百万円(前年同期比4.7%減)となりました。この結果、当事業の売上高は10,919百万円(前年同期比3.3%減)、営業利益は外注コストの減少等により1,147百万円(前年同期比100%増)となりました。

②不動産事業

当事業につきましては、売上高は1,747百万円(前年同期比4.1%減)となりました。これは主に、大型物流センターの契約満了に伴う減少によるものであります。営業利益は修繕費等の増加により829百万円(前年同期比5.2%減)となりました。

③印刷事業

当事業につきましては、婚礼分野において婚礼印刷の受注件数の減少等があり、売上高は4,102百万円(前年同期比3.4%減)、営業損失は光熱費等の減少により958百万円(前年同期は営業損失993百万円)となりました。

④その他

当事業につきましては、建設工事関連の工事量減少等により、売上高は

379百万円(前年同期比1.7%減)、営 業利益は51百万円(前年同期比16.4%

減)となりました。

以上のとおりでございますが、当中 間期の配当につきましては見送らせて いただきましたので、何卒ご了承賜り ますようお願い申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、ご 理解と変わらぬご支援を賜りますよう お願い申し上げます。

2023年11月

代表取締役社長 木村 健一



営業の概況

部門別売上高 (連結)

合

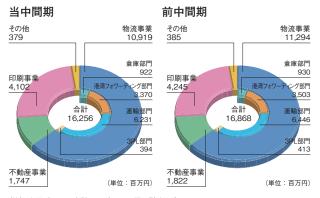
計

16,256

A. 1 3.3 47 5 1-3			(単位・日月日)	
区 分	当中間期 2023年4月1日から 2023年9月30日まで	前中間期 2022年4月1日から 2022年9月30日まで	前期比較	
物流事業	10,919	11,294	△375	
倉 庫 部 門	922	930	△8	
港湾フォワーディング部門	3,370	3,503	△132	
運輸部門	6,231	6,446	△214	
3 P L 部 門	394	413	△19	
不動産事業	1,747	1,822	△74	
印刷事業	4,102	4,245	△142	
その他	379	385	△6	
セグメント間取引消去	△891	△879	△11	

(単位:百万円)

△611



16,868

(注) 上記グラフの合計はセグメント間取引分を含んでおりません。

■物流事業

倉庫部門

当部門は主に、寄託を受けた貨物を倉庫に保管する業務、入出庫・荷 捌きおよびこれに付帯する業務を行っております。

港湾フォワーディング部門

当部門は主に、海上・航空運送の輸送手続き、港湾・空港における貨物の積み込み・積み下ろし・荷捌きおよびこれに付帯する業務を行っております。

運輸部門

当部門は主に、貨物自動車による貨物の運送、利用運送および運送の 取次等の業務を行っております。

3PL (サードパーティーロジスティクス) 部門 当部門は主に、庫内業務、保管、輸送に至る物流作業を一括して請負 う業務を行っております。

■不動産事業

当事業は主に、顧客の要望に合わせた大型物流施設・商業施設等を賃貸・管理する業務を行っております。

■ 印刷事業

当事業は主に、婚礼・年賀印刷、新聞等の受託印刷、発送およびこれ らに付帯する業務を行っております。

■その他

当事業は主に、自動倉庫据付工事等の建築工事およびグループ内の業 務請負を行っております。

中間連結貸借対照表(2023年9月30日現在) (単位:百万円) 科 目 科 目 金 額 金 額 流動資産 17,356 流動負債 15.483 支払手形及び買掛金 2.815 現金及び預金 5,890 電子記録債務 673 受取手形、売掛金及び契約資産 4.554 短期借入金 8.709 電子記録債権 1,173 未払法人税等 474 商品及び製品 241 賞 与 引 当 金 395 仕掛 品 29 そ の 他 2,414 原材料及び貯蔵品 4.094 固定負債 14.662 その他 1,386 長期借入金 8.162 貸 倒 引 当 金 △13 繰 延 税 金 負 債 16 固定資産 31,519 再評価に係る繰延税金負債 2.542 役員退職慰労引当金 1,455 有形固定資産 24,359 退職給付に係る負債 1.540 建物及び構築物 5,478 長期預り金 761 機械装置及び運搬具 1.430 そ の 他 183 土 地 16.822 負 債 合 計 30,146 その他 628 無形固定資産 1,658 株主資本 12,268 資 本 金 借 地 権 1,113 2.189 資本剰余金 32 その他 544 利益剰余金 10.059 投資その他の資産 5.501 自己株式 △12 投資有価証券 2.322 その他の包括利益累計額 6.330 長期貸付金 484 その他有価証券評価差額金 741 繰延税金資産 803 土地再評価差額金 5.573 78 退職給付に係る資産 退職給付に係る調整累計額 16 その他 1,829 非支配株主持分 130 貸 倒 引 当 金 △15 純 資 産 合 計 18,729

負債純資産合計

48,876

48,876

資 産 合 計

中間連結損益計算書 (2023年4月1日から2023年9月30日まで) (単位:百万円)

		(単位·日八口)
科目	金 内 訳	額 合計
——————————— 売 上 高	1,7 2,	16,256
売 上 原 価		13,375
売 上 総 利 益		2,881
販売費及び一般管理費		2,889
営業損失		8
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	59	
その他	41	101
営業外費用		
支 払 利 息	41	
その他	9	51
経 常 利 益		41
特 別 利 益		
投資有価証券売却益	3	
固定資産売却益	7	10
特 別 損 失		
固定資産除却損	0	
固定資産売却損	6	6
税金等調整前中間 純 利 益		45
法人税、住民税 及 び 事 業 税	465	
法人税等調整額	△1	464
中間純損失		418
非支配株主に帰属する 中 間 純 利 益		3
親会社株主に帰属する 中 間 純 損 失		422

中間貸借対照表 (2023年9月30日現在)

中間資借对照表 (20)	(単位:百万円)		
資 産 の	部	負 債 の	部
科目	金 額	科 目	金 額
流動資産	7,678	流動負債	8,678
現金及び預金	2,517	支 払 手 形	221
受 取 手 形	8	電子記録債務	544
電子記録債権	1,150	買 掛 金	2,035
売掛金及び契約資産	3,172	短期借入金	4,257
原材料及び貯蔵品	6	未 払 金	341
		未 払 費 用 未 払 法 人 税 等	247 371
	320	一 木 仏 <i>広</i> 人 代 寺 一 前 一 受 金	247
その他	516	門 文 並 預 り 金	49
貸倒引当金	△14	賞与引当金	184
固定資産	29,548	営業外電子記録債務	6
有形固定資産	22,628	その他	170
建物	4,717	固定負債	12,455
構 築 物	445	長期借入金	7,488
機 械 及 び 装 置	270	再評価に係る繰延税金負債	2,542
車両及び運搬具	437	役員退職慰労引当金	1,264
工具・器具・備品	481	資産除去債務	38
土 地	16,272	長期預り金	963
建設仮勘定	4	退職給付引当金 みんしゅう そうしゅう の 他	11
無形固定資産	1.147	負債合計	21,133
借 地 権	1,113		の 部
		株主資本	9,793
-	34	資 本 金	2,189
投資その他の資産	5,771	資本剰余金	32
投資有価証券	2,012	資本準備金	32
関係会社株式	2,065	利益剰余金	7,584
出 資 金	29	利益準備金	261
長期貸付金	131	その他利益剰余金	7,322
長期前払費用	12	繰越利益剰余金	7,322
不動産賃借保証金	1,072	自己株式	△12
繰 延 税 金 資 産	139	評価・換算差額等 その他有価証券評価差額金	6,299 725
そ の 他	322	土地再評価差額金	5,573
貸 倒 引 当 金	△14	純資産合計	16,092
	37,226	負債純資産合計	37,226

中間損益計算書 (2023年4月1日から2023年9月30日まで) (単位:百万円)

		が (単位・日ガロ)
科目	<u>金</u> 内 訳	額 合 計
売 上 高		11,207
売 上 原 価		9,338
売 上 総 利 益		1,868
一般管理費		1,091
営 業 利 益		777
営業外収益		
受 取 利 息	2	
受取配当金	136	
その他	52	191
営業外費用		
支 払 利 息	33	
その他	8	41
経 常 利 益		927
特 別 利 益		
固定資産売却益	7	7
特 別 損 失		
固定資産除却損	0	0
税引前中間純利益		934
法人税、住民税 及 び 事 業 税	363	
法人税等調整額	△6	356
中間純利益		578

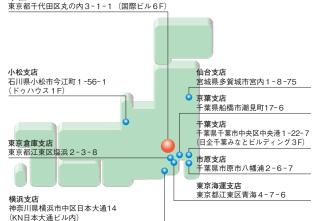
■企業集団の主要な事業内容

当社グループは、当社、親会社、連結子会社9社で構成され、物流事業、不動産事業、印刷事業、その他の4部門に関する事業を行っております。

■企業集団の主要拠点等

●当社の主要な事業所

本社



●子会社の主要な事業所

浅上重機作業㈱千葉事業所

アサガミ・キャリア・クリエイト㈱ (株)エアロ航空

港運輸工業(株横浜営業所 ホワイト・トランスポート(株) アサガミプレスセンター(株) アサガミプレスいばらき(株) マイプリント(株)

アサガミ物流㈱横浜営業所

(日企千葉みなとビルディング3F) 東京都江東区塩浜2-3-8 東京都江東区塩浜2-3-8 神奈川県横浜市金沢区鳥浜町7-2 石川県小松市工業団地1-97 東京都江東区塩浜2-4-20 茨城県東茨城郡茨城町中央工業団地2-9 東京都多摩市永山6-11-11 神奈川県横浜市鶴見区矢向6-20-48

千葉県千葉市中央区中央港1-22-7

■取締役および監査役(2023年9月30日現在)

代	表取	締	役会	長	木	村	知		躬
			役社 行役		木	村	健		_
代	表取	締	役 有 行 役	務	篠	塚	昌		宏
取		締		役	泉	山			元
取		締		役	水	越			豊
取		締		役	北	村	邦	太	郎
取		締		役	馬	田			_
取兼	常務	締執	行 役	役員	野		俊		夫
取兼	執	締行	役	役員	北	Ш	敏		行
取兼	執	締行	役	役員	堀	籠	聖		Ξ
取兼	執	締行	役	役員	藤	縄	省		吾
取兼	執	締行	役	役員	田	中			茂
監		查		役	金	澤	昭		雄
監		查		役	濱	本	英		輔
常	勤	監	查	役	関	根	民		雄
常	勤	監	查	役	石	橋	義		久

■執行役員(2023年9月30日現在)

執	行	役	員	市	Ш	征	紀
執	行	役	員	渡	邉	幹	文
執	行	役	員	秋	山	卓	也
執	行	役	員	米	田	博	隆
執	行	役	員	音	間	忠	博
執	行	役	員	村	上		裕
勎	行	彸	昌	隺	Ħ	浩	*

株式についてのご案内

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

中間配当金 進 基

9月30日

期末配当金 準 \Box

3月31日

1 単元の株式数

100株

公告方法 電子公告とする。

> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電 子公告による公告をすることができない場合は、

日本経済新聞に掲載して行う。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店およ

び全国各支店で行っております。

・住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特 別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

東京都千代田区丸の内三丁目 1 番 1 号 電 話 03-6880-2200 (代表) ホームページ https://www.asagami.co.jp